

発言通告書（総括表）

令和3年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	たかざわ議員 (自民)	<p>1 区民の命を守る、新型コロナ対策について</p> <p>2 秋葉原（外神田地区）における客引き対策について</p> <p>3 本区のデジタル化の推進に向けて</p> <p>4 今後の子育て・教育行政について</p> <p>5 地球温暖化条例・関連計画について</p> <p>6 再開発の進捗状況を踏まえ、今後どう取り組むか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種の進捗と見通しについて ・接種証明書パスポートの発行の是非について区の考え方は ・悪質な店舗に対する対応 ・関係団体との連携は ・風俗化を止めるための手立ては ・デジタル社会を目指す区の所見は ・デジタルデバイト（情報弱者）への対応は ・人材確保は ・教育長の教育行政への考え方は ・教育長が就任して不在時と比較してどう変わったか ・ICT教育の課題と活用方法は ・国の動きは ・区の取り組みは ・外神田一丁目・飯田橋周辺・日本テレビ周辺・神田駅西側等の再開発は、積極的に進めるつもりか 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	<p>(1) 今夏の五輪・パラリンピックを中止し、命とくらしを守るコロナ対策に力の集中を</p> <p>(2) 街路樹を守り育てるまちづくりについて</p>	<p>①五輪・パラリンピックの中止を決断するよう都知事はじめ関係機関に働きかけよ</p> <p>②コロナ対策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・迅速なワクチン接種 ・大規模な PCR 検査の実施 ・中小事業者を励ます本気の支援を求める。 <p>街路樹を守り育てるまちづくりは住民の願いである。そうしたまちづくりにむけ、沿道住民の声の尊重、専門家の役割重視などいくつかの提案を行う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和3年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	木村議員 (共産)	(3) 外神田1丁目南部地区再 開発事業について (4) 住宅基本条例の2つの改 正を求める	公共用地と公益施設を含む当該再開発事業は、①地権者はもとより住民と清掃事務所で働く現場職員の参加と合意②事業計画の住民への十分な情報公開③ハード・ソフト両面での関係者間におけるまちづくり像の共有、が欠かせないのではないかと。区長の見解を問う。 ①教育・保育環境を保持するため、区長が開発事業者に対し教育・保育施設の整備状況に配慮した計画になるよう要請できる規定を設けよ。 ②区の住宅施策に区民参加を促進するため、千代田区住宅政策審議会の設置を求める。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
3	大串議員 (公明)	1. 認知症施策について 2. 都市計画マスタープランに ついて	<p>昨年の9月、世田谷区は「認知症とともに生きる希望条例」を制定した。その特徴は①今までの認知症観の転換、②認知症への予防ではなく備えを、③区民をサポートではなく共に暮らし共に支え合うパートナーと位置付けたこと、④本人の意思の尊重と自分らしく人としての当たり前暮らしができる権利（ノーマライゼーション）を明記し尊重したことにある。まさに希望の条例である。そこで、</p> <p>1) 千代田区の認知症施策推進にあたっての基本的な考え方を問う。 2) 千代田区版「認知症とともに生きる希望条例」の制定を提案する。所見は。 3) ノーマライゼーションという視点から改めて福祉や住まいに関する施策を見直しては。 4) 具体的施策について</p> <p>① 認知症ケアパス（認知症ケアの手引き）を更新しては。 ② 早期発見・早期対応につなげるための工夫が必要。 ③ 本人が主体的に活動・発信できる場また認知症カフェなど本人また家族が交流できる場の拡充を。 ④ 地域で尊厳をもって自分らしく暮らしていくための体制拡充を。</p> <p>都市計画マスタープランがいよいよ改定となった。そこで、</p> <p>1) 改めて、都市計画マスタープランの改定にあたっての基本的な考え方は。 2) これまで進めてきた都市計画について何を反省し何を評価したのか。それを踏まえ、今回の計画で目指したものは何か、また特徴は何か。</p>	区 長 関 係 理 事 者